

津軽半島の考古学

令和8年 10月16日(金) ~ 11月16日(月)

開館時間 10:00~16:00 期間中無休 入場無料 10月30・31日、11月1日のみ休館

※会期ならびに開館時間に変更になる場合がございます。
※開館状況等は、ホームページにてお知らせします。



北日本考古学研究センター HP <https://human.hirosaki-u.ac.jp/kitanihon/>

会場 / 弘前大学人文社会科学部北日本考古学研究センター展示室 (総合教育棟 2 階)

〒036-8560 青森県弘前市文京町 1 番地 Tel : 0172-39-3190

主催 / 弘前大学人文社会科学部北日本考古学研究センター

後援 / 中泊町教育委員会 協力 / 中泊町博物館



津軽半島の考古学

弘前大学人文社会科学部北日本考古学研究センターでは、長年にわたり津軽半島域を対象として、考古学的研究を進めてきました。そのようななか、令和7年度から中泊町史編さん事業がスタートしました。本事業には弘前大学の教員も多く関わっており、これまで町に眠っていた貴重な資料の整理・分析を進めています。

本企画展では、本学が所蔵する貴重な考古資料をはじめ、中泊町との協力のもと、津軽半島に残された遺跡や文化財を紹介するとともに、これまでの調査・研究によって明らかになった成果を公開します。さらに、津軽半島が歴史のなかで果たしてきた役割をたどり、そこに暮らし、さまざまな営みを積み重ねてきた人々の歴史を、考古資料を通して紹介します。

- ◆ 今津遺跡出土品 ◆ 成田コレクション 津軽半島関連資料
 - ◆ 中泊町所蔵資料（深郷田遺跡、五月女菰遺跡、縄文沼遺跡、中里城遺跡出土資料）
- 以上、約 300 点



弘前大学文京町キャンパスまでのアクセス

JR 弘前駅から

- 徒歩：約 20 分
- タクシー：約 5 分
- バスを利用する場合
JR 弘前駅前（中央口）
【3 番のりば】
「小栗山・狼森線」または
「学園町線」に乗り
【弘前大学前】で降車

成田彦栄氏考古資料収蔵展示室



特別公開